

# 公明、維新、市民クラブが 学校給食費3学期無償化の予算を削除

10月25日の総務文教常任委員会で、物価高騰対策として、学校給食費3学期無償化、水道基本料金の免除などの補正予算の審議が行われました。公明党から、給食費無償化の予算を削除する修正案が提出され、賛成多数で可決されました。子育て世帯の願いに背を向けるものです。



## 補正予算（第6号）で提案された事業（市独自のみ抜粋）

事業	内容	予算	財源	
			国交付金	基金
水道料金の減免	基本料金を2ヶ月免除	6750万円	6750万	
学校給食費の負担軽減	小中学校の3学期の給食費を無償化	5926万円(給食費収入を減額分)	5926万	
子育て世帯臨時特別給付	児童手当(本則給付)受給世帯の児童1人1万円	1億1664万円	3409万	8254万
合計		2億4341万円	1億6086万	8254万

2022年10月30日  
NO. 1767

【発行】

日本共産党  
市会議員団

ご相談は市役所  
議員団控室へ

私部 1-1-1  
☎892-0121  
(内線 301)



さらがい ふみ  
星田 7-44-21  
☎894-2835



藤田 まり  
私部 6-17-1-209  
☎397-3027



北尾 まなぶ  
倉治 7-8-7  
☎893-3163

## 子育て世帯の願いに背を向ける修正案

今回の補正予算は、物価高騰対策として、国の緊急支援金(非課税世帯等)に加え、「物価高騰重点支援地方交付金」が創設され、交野市に1億6086万円が交付されることに伴うものです。

山本市長は、「特に物価高騰の影響を強く受けている子育て世帯を、非課税世帯だけでなく複層的に支援したい」と提案理由を説明しました。財源は国交付金に加え、基金から8254万円を繰り入れています。これに対し、公明党の中谷議員から、「給食費無償化の予算を削除する修正案」が提出されま

した。修正の理由は、「①基金を安易に繰り入れている。②就学援助の受給者(給食費無料)との公平性を保てない」というものです。日本共産党のさらがい議員は、「就学援助を受けていない9割の子育て世帯も、物価高騰やコロナの影響で家計が厳しい世帯が多く、無償化は大きな支援になる。国も給食費の負担軽減を推奨している。昨年度の市の決算は4億5千万円の黒字で、財源の確保は十分可能」と主張し、無償化の予算を削除する修正案に日本共産党は反対しました。

採決の結果(表参照)、可否同数となり、委員長が可決としました。水道料金の減免・児童手当の上乗せなどは、原案の通り可決されました。11月1日の議会最終日に、本会議での採決が行われます。

「給食費無償化の予算を削除する修正案」総務文教常任委員会賛否の状況(○賛成 ×反対)

日本共産党	皿海	×
	北尾	×
維新の会	臼口	○
	伊崎	○
公明党	中谷	○
無所属	松村	×
市民クラブ	久保田(委員長)	○